

現代ジャーナリズム英語の比喩表現の豊かさ

井上 貞明

はじめに

比喩表現は、たとえを用いて相手の興味を引いたり、表現に精彩を添えたりする。またわれわれの言語生活にユーモアを与え、生活の潤滑油になっている面もある。そして抽象的なことをわかりやすく、生き生きと具体的に述べようとする。そのためか比喩表現は、特にジャーナリズム英語に頻繁に使われる。

本論の中の大部分の比喩表現は、*Time*, *Newsweek*, *International Herald Tribune*, *U.S. News & World Report* から収集したものである。さらに *Reader's Digest*, *USA Today*, *Foreign Affairs*, *The New Yorker* から少なからず用例を採用してある。

an Achilles heel

“He kept getting knocked down like Rocky,” Mr. Guper said. “He had an Achilles heel. People counted him out. But he came back. He became champion.”

— *International Herald Tribune*, January 11, 1993

(グーパーが言うには、「彼はロッキー(元ヘビー級チャンピオン)のようにノックダウンされどおしであった。彼には唯一の弱点があったからなんだ。観衆は彼を見放してしまっただが、カムバックし、チャンピオンに返り咲いた。)」

アキレスのかかととは、特に人の性格などに見られる唯一の弱点をいう。この表現はホーマーの *Iliad* に登場するアキレスの話に由来する。アキレスが子供のときに、母親が彼の体を不死身にするためにスチュクスの河の流れに浸したが、手で支えていたアキレスのかかとの部分だけがぬれなかった。後に戦争で、かかを射られたアキレスは死んだ。

right up my alley

The all-powerful god at Rockefeller was Science. Edelman adopted it as his god, too. “It was perfect,” he says. “You didn’t have to go to class, you didn’t have to study, you didn’t have to qualify—it was just do research. Right up my alley.”

— *The New Yorker*, May 2, 1994, p.65

(ロックフェラー財団における全能の神は科学であった。エデルマンも科学を神として採用した。彼が言うには、科学は完璧であり、授業を受ける必要もないし、勉強する必要もないし、資格を取る必要もなかった。研究さえしていればよかった。それは彼の得意な分野であった。)

alleyは「(車の通れない)狭い通り、横町」のことであるが、right up my alleyは「ちょうど自分が住んでいる通りを通る」ことから比喩的に「(人)の能力・趣味に適している、得意の分野で」という意味に用いられるようになった。またjust down someone’s alleyとも言う。alleyの代わりにstreetを使ってもよい。

alligator shoes

He denounced lobbyists as “these guys with their alligator shoes,” and asserted that only he among the candidates was not involved in the Washington power and influence game. — *International Herald Tribune*, October 30, 1992

(ロビイスト連中を“ワニの靴をはいた連中”と彼は非難した。そして立候補者の中で自分だけがワシントンの権力ゲームと勢力ゲームに関わっていない、と主張した。)

ワニの皮は高価で贅沢品である。「ワニの靴をはいた連中」とは金持ちを皮肉って言った表現である。

an Amazon woman with a whip

About 4,000 people have become members of a new Hillary Rodham Clinton Fan Club and its numbers are growing "I give her all the credit in the world, and I get very angry when somebody tries to make her into some sort of stereotype Amazon woman with a whip," said Lina Accurso, 41, coordinator of the Port Chester, New York, chapter. — *International Herald Tribune*, February 15, 1994

(約4,000人が新たにできたヒラリー・クリントンのファンクラブの会員になり、その会員は今でも増えている。「私は彼女に全幅の信頼を置いているので、ファーストレディであるヒラリーをなんらかのステレオタイプ化された、むちを持ったアマゾン族の女性にだれかがしたて上げようものなら、ほんとうに怒りますよ」と41歳のリナ・アカーソーが発言した。彼女はニューヨークのポート・チェスター支部の責任者をしている。)

ギリシャ神話によると、アマゾン族は女武者のみから成る部族で、男は殺すか不具者にし、弓を引くじゃまになる右の乳房を切り落としたという。ここから Amazon woman は比喩的に「元気のいい男まさりのたくましい女」を意味するようになった。

rotten apples

Transition officials said this was not the first time that a new president's team had wanted to know who the rotten apples were in the outgoing administration. — *International Herald Tribune*, December 23, 1992

(去っていく政権の中で腐敗していた議員はだれであったかということ、新たに当選した大統領チーム団が知りたかったのは、今回が初めてではない、と移行事務を担当している役人が発言した。)

聖書の中のアダムとイブは神が食べてはいけないと命じた禁断のリンゴを食べてしまった。花言葉は「誘惑」である。rotten apples は「腐敗・墮落した議員」のことである。

arm-twisting

The conservatives' growing power was evident well before the Munich summit. In May,

three old-style command-economy managers moved into top government posts after massive arm-twisting by the industrial lobby.

— *U.S. News & World Report*, December 7, 1992, p.56

(ミュンヘン・サミットが開かれるずっと前に、保守派は明らかに勢力を拡大していた。5月になると、産業界の圧力団体が集団で自分たちの思いのままに権勢を振るった。その後統制経済を支持する頭の固い3人の経営者が政府の中樞の座を占めた。)

arm-twisting は to twist someone's arm の変形であるが、人の逆手をとってねじ上げると、相手は痛さに我慢できなくなり、屈服して、こちらの言うとおりになる。したがって、相手を自分の意のままに動かす1つの方法は、手首をつかんで、相手が痛さに耐えられなくなるまで、ねじ上げることである。

be up in arms

The trucking and airlines industries are up in arms for being singled out for additional taxes while the energy is let off the hook. The elderly and liberal congressional Democrats are angrily denouncing the plan because it would necessitate additional cuts in Medicare, the medical insurance program for the poor.

— *International Herald Tribune*, June 12, 1993

(エネルギー業界は窮地を脱したが、トラック業界と航空業界はこともあろうに追加税を徴収され、非常に腹を立てている。初老のリベラル派民主党議員たちは、怒りあらわにこの案を非難している。なぜならこの案によると、貧困層の医療保険制度であるメディケアの経費をさらに削減せざるを得なくなるからである。)

be up in arms は「戦う準備のできた」から比喩的に「非常に腹を立てて」という意味である。

a straight-arrow chairman

I had met him last year at a Kimanis pancake breakfast at my old high school, and now I wanted to ask how he was doing, since he was fairly new in the Senate — and, as of a year ago, was the new, straight-arrow chair-

man of the Senate BOP Committee, the "Big Bopper." —*The New Yorker*, May 9, 1994, p.53

(私が昨年彼に会ったのは、母校のハイスクールで開催された、キマニス・パンケーキを賞味する朝食会であった。そして今では上院ではかなり新顔であったので、議員活動について尋ねてみた。1年前はビッグ・ボパーと呼ばれる上院BOP委員会の新委員長に就任し、歯にきぬ着せない鋭い質問を浴びせていた。)

as straight as an arrow というイディオムがあるが、これは「(矢のように) まっすぐに、一直線に」という意味である。これから推測できるように a straight-arrow chairman は「(矢が一直線に飛ぶように) 歯にきぬを着せず、鋭い質問を浴びせる委員長」のことである。

an avalanche of problems

To make matters worse, Clinton's time and attention have been badly disrupted by an avalanche of unexpected and intractable foreign problems. —*U.S. News & World Report*, January 25, 1993, p.34

(さらに事態が悪化したのであるが、雪崩のごとく押し寄せる予期しなかった、手に負えない外交問題で、クリントン大統領に与えられた時間も注目もひどい混乱状態に陥ってしまった。)

このavalancheは、雪崩に似た社会現象、郵便物、不幸、質問等が殺到することにも用いられる。日本語にも「なだれ込む」、「雪崩を打つ」という表現があるので容易に理解できる。

face the ax

Just last week, three major drug makers announced plans to lay off 7,000 workers. And hospital cost cutting will keep sending managers to the street. Still, professionals who face the ax in many industries may find new voids to fill in health care. —*U.S. News & World Report*, November 1, 1993, p.87

(たった先週のことであるが、3大製薬会社が7千人の従業員のレイオフ計画を発表した。その上病院の経費削減によって経営者が町に放り出される事態が続くであろう。それでもなお、多くの業界で解雇

される専門職の人は、健康保険に新たに職場を見つけるかもしれない。)

Lech Waresa came to power promising to wield an ax to get the country moving again. Even for those who admire Waresa, such talk raised a disturbing question: is Poland's new president really a democrat, or is he the bullying autocrat his critics charge?

—*Newsweek*, December 24, 1990, p.36

(ポーランドを再び活性化するために人員削減をすると公約して、ワレサは大統領の座に就いた。大統領を賞賛する人々にとってさえ、この公約話のため、困った疑問がもち上がった。ポーランドの新しい大統領はほんとうに民主主義者なのか、それとも彼のあら探しをする人が攻撃するように弱い者いじめの独裁者なのか、という疑問である。)

Rummler finds it ironic that ax-wielding managers are celebrated, since they're the ones who hired the excess 10% in the first place.

—*Fortune*, January 24, 1994, p.10

(解雇を断行している経営者が祝福されるのは皮肉である、とラムラーは考えている。なぜなら当初10%の過剰従業員を採用したのは彼らだからである。)

The plan, presented in March by Christian Blanc, the chairman of Air France, seeks a 30 percent gain in productivity and a return to profitability by squeezing costs and rethinking the way the airline does its business rather than by following the example of competitors, such as British Airways, which have first swung the ax on bloated payrolls.

—*International Herald Tribune*, April 15, 1994

(エアフランス航空会社の会長クリスチャン・ブランクが3月に提案した計画は、次の3点を要求している。飛行機を多数製造して30%の利益を上げること、コストを抑えて再び黒字に戻すこと、エアフランスの事業計画を再考することである。そして膨張した従業員の首を真っ先に切った、ブリティッシュ・エアウェイ航空会社のような競争相手の例は、見習わないことである。)

The ax will fall most often in Germany, where high wages and benefits, government red tape, lax management and the strong

deutsche mark have led to a bloated, inefficient and costly work force.

— *Time*, September 13, 1993, p.40

(ドイツでは最も頻繁に首切りがあるであろう。ドイツでは高賃金, 諸手当, 政府の官僚的形式主義, 放漫経営, さらにドイツマルクが強いために, 労働力が膨張し, 非効率的で, コスト高になってしまったからである。)

axは「斧, まさかり」のことであるが, 以上いくつか用例で紹介してきたように, to face the axは「首を切られる」, to wield[swing] an axは「首を切る」, the ax fallsは「首を切られる」ことを言っている。その他口語英語ではget the ax, give the axがある。日本語では「なた」を使って, 「大なたを振るう」という表現がある。

turn their backs on ~

With their apparent decision to establish diplomatic relations, China and South Korea are turning their backs on decades of enmity dating from the Korean War and opening the possibility of a new pattern of economic and security relations throughout the region. — *International Herald Tribune*, August 24, 1992

(外交関係樹立をきっぱりと決断した中国と韓国は, 朝鮮戦争以来の, 何十年にもわたる敵対関係を捨て, 両国間の新たな形の経済関係, 安全保障関係の可能性を切り開こうとしている。)

turn one's backは「無視する, 見捨てる」という意味であるが, これと近い意味の表現に walk away from, walk out ofがある。次にその用例を紹介する。

When President Clinton says he can't walk away from his health-reform plan, he means it. Clinton's proposal is the linchpin of what he described in a speech to business executives as a vision, a mission, a strategy for an economically secure future.

— *USA Today*, June 23, 1994.

(クリントン大統領が健康保険改革案を撤回することはできないと言うときは, 大統領のこの改革案は, ヴィジョンとして, 使命として, 経済的に安定した将来のための戦術として, 実業界のお偉方に向けた

演説の中で彼が述べた趣旨の要である。)

Murayama and his 73 party colleagues promptly walked out of the coalition after eight months of cooperation.

— *Time*, May 9, 1994, p.26

(村山社会党委員長と73人の同党議員は, 8か月間協力したが, その後直ちに連立政権を離脱してしまった。)

break the back of ~

Walesa still has much of his famed charisma, and time and again he has proved that he is a consummate politician, often two steps ahead of his rivals. But ironically, the hero who helped break the back of communism in Central Europe can grasp the power he craves only if Poland's fragile democracy succumbs to total paralysis. — *U.S. News & World Report*, June 8, 1992, p.43

(ワレサは依然としてよく知られたあのカリスマ性を多分にもっている。そして非の打ちどころのない政治家で, しばしばライバルの政治家よりも2歩は前を歩いていることを, 何度も証明してきた。しかし皮肉にも, 中央ヨーロッパで共産主義の基盤を打ち砕くのに力を発揮した英雄ワレサは, ポーランドの軟弱な民主主義が完全に麻痺状態に陥って初めて, 渴望してやまない権力を, ワレサは手中に収めることができるのである。)

break the back of ~という表現は「~の背骨を打ち砕く」ということから, 比喩的に用いられると, 「~の最も重要な部分を破壊する, ~の基盤を打ち砕く, ~を破滅させる」という意味である。

ride on the back of ~

General Rose predicted that his masterpiece, a successful cease-fire around Sarajevo that rode on the back of a NATO ultimatum last February, would spread rapidly across Bosnia.

— *International Herald Tribune*, May 30, 1994

(ローズ元帥の輝かしい功績, すなわち去る2月のNATOの最後通牒のおかげで, サラエボ一带で成功した停戦は, ボスニア全土にすばやく広まるであろう, と彼は予測を立てた。)

この表現は「～の背中に乗る」ことであるから、「～の力を借りる」という意味である。例えば he rode on the back of President Bill Clinton and easily succeeded in getting elected governor of Arkansas. と応用できる。

get off one's back

Mr. Goldwater said last week that Republicans in Congress should get off President Bill Clinton's back about the Whitewater affair.

—*International Herald Tribune*, March 26, 1994

(議会の共和党員は、ホワイトウォーター事件のことでクリントン大統領を悩ますべきではない、とゴールドウォーターは先週発言した。)

「背中から降りる」ことから比喩的に用いられると「(人)のじゃまをしない、(人)を悩ませない、(人)のあら探しをしない」という意味になる。to keep [stay] off one's back 「(人)をかまわないでおく」という言い方もある。これと反対の表現は get on one's back である。

backbreaking

While China's backward country is struggling to attract investment and industry, farms all across Japan are disappearing as the young flee the backbreaking labor of their ancestral fields for factory jobs and urban living — *U.S. News & World Report*, August 3, 1992, p.40

(中国の奥地の田舎では、投資と工業を誘致しようとやっきになっているが、日本では全国的に農地が消えようとしている。若者が先祖伝来の田畑の骨の折れる農作業から逃げて、工場の仕事と都会生活を求めて去っていくからである。)

文字どおり「背中が折れんばかりの」という意味で、これが比喩的に用いられている。backbreaking homework [examination hell] などと使える。

take a back-seat

Just when it seemed that the national debate over abortion might take a back-seat to a legion of pressing domestic issues, it has re-emerged as a threat to President Bill Clinton's plan to overhaul the health-care system.

—*International Herald Tribune*, May 20, 1993.

(墮胎に関する全国的討論が、多くの差し迫った国内問題に対し、目立たないように思われたときがあった。ちょうどそのころクリントン大統領が健康保険制度見直し案を提出したが、この討論がこの案に対し脅威となって再燃した。)

to take a back-seat は「劣っている、ぱっとしない」ことをいうが、back-seat driver は「責任者でないのに、やたら命令を出す人」を指す。現代の back-seat driver は、運転手の隣に座るが、初期の車時代には運転手(多くはお抱え運転手)だけが前に座り、乗客は後ろの座席に座るとするのが普通であった。

bring home the bacon

Congress, as everyone knows, likes to spend — particularly members of the House of Representatives. Facing re-election every two years, House members need to be able to show constituents that they can bring home the bacon.

—*U.S. News & World Report*, February 21, 1994, p.32

(だれでも知っているように、議員さんは金を使うのが好きだ。特に下院議員はそうだ。2年ごとに選挙がある彼らは、選挙民に利益を誘導することができる政治力があるということを実証しなければならぬからである。)

この表現は「(家族を養うに足る)生活費を稼ぐ、生活を支える、成果を上げる」という意味でよく使われる。その由来は、田舎の定期市には豚を捕まえる催しがあったこと、またボウリング大会の賞品に豚が伝統的に使われたりしたことからできた成句である。ちなみに「一家の稼ぎ手」は breadwinner ともいう。

in the bag

The presidency is not yet in the bag for Bill Clinton, despite the polls. But many investors are already playing the “Clinton market.” —*U.S. News & World Report*, November 2, 1992, p.92

(世論調査に反して、大統領職はまだクリントンにとって確実とはいえない。しかし多くの投資家はす

でに「クリントン市場」の笛を吹いて踊っている。）

この成句は「(獲物などが)もう袋の中に入っている」, すなわち「成功まちがいなし」という意味がある。日本語の「手中にある」に発想が似ている。

pack its bags

Facing strong criticism from the press, opposition parties and some members of his own conservative coalition, Berlusconi threatened to resign if the decree does not win Parliamentary approval. In a dramatic press conference, the TV magnate turned politician said the move was intended to prevent a “police state” in Italy, while a spokesman said the government would pack its bags if the law is voted down. —*Time*, July 25, 1994, p.23

(報道機関、野党、さらに自分の所属する保守連合の何人かの議員からも強烈な非難を浴びているベールスコニは、もしその条例が議会の承認を得られないなら辞任すると言って脅かした。感激的な記者会見で、テレビ業界の大物から転向したこの政治家が言うには、その動機の意図はイタリアに「警察国家」ができることを防止することにあった。一方スポーツマンの発言によると、もしその法律が否決されれば、内閣を解散してしまうという。)

to pack its bagsは言うまでもなく「荷物をまとめる」ことであるが、ここでは比喩的の意味で、「やめる、辞任する」ことである。特にいやなことをやめるときに使う。

baggage

The Russian president carries within him too much of the baggage of a party apparatchik, has too long a history of putting loyalty above performance, is surrounded by too many corrupt sycophants and has a record of becoming mysteriously unavailable when his personal presence is of the greatest importance. —*Foreign Affairs*, January/February, 1994, p.71

(このロシアの大統領は、党の政治局の一員であるが、あまりにも重い負担を背負っている、実績よりも忠誠を重んずる長すぎる経歴がある、腐敗した取り巻き連中が多すぎる、それに大統領として出席す

ることが最も重要なときに、不可思議にもどこかに雲隠れしてしまうという前科がある。)

baggageは「手荷物」であるが、ここでは比喩的に「重荷」の意味である。burdenと同意である。世界最強の権力をもつアメリカの大統領は carry (within him) the heaviest of the baggageと言える。

hang in the balance

When Southern California's most destructive earthquake ever struck last January, the lives of 21 premature babies hung in the balance.

—*Reader's Digest*, June, 1994, p.57

(経験したことのない最大級の破壊力のある地震が去る1月カリフォルニア州南部を襲ったが、そのとき21人の未熟児の生命は不安定な状態であった。)

to hang in the balanceは「はかりにぶら下がる」ことであるが、比喩的には「不安定な状態にある、際どいせとぎわにある」という意味である。

the ball is in one's court

Let's be clear about our objectives in striking Iraq. We're not trying to invade and crush the country. We're merely trying to point out Saddam Hussein that unless he complies with the United Nations, then he must expect retribution—in the form of force. This is the only language he understands. Now the ball is very much in Saddam's court.

—*Newsweek*, January 25, 1993, p.30

(イラクをたたく我々の目標をはっきりさせよう。我々はイラクに侵略し、たたきつぶそうとしているのではない。フセイン大統領が国連の議決に従わないならば、そのときこそ武力という形の報復を覚悟しなければならない、ということ指摘しようとしているにすぎないのである。今やボールは彼のコートに確実に投げ込まれたのである。)

the ball is in one's courtは明らかにテニスからきた表現で、「ボールが自分のコートに戻ってきて、打ち返す番になっている」ということである。会議などで何か討論していて、the ball is now in your courtなどのように使える。会話でよく使う it's one's turn to ~と同意である。

balloon

Borrowing small sums from state enterprises had long been accepted among underpaid civil servants, but the practice ballooned in recent years, to the point where millions of people were involved. —*Time*, April 11, 1994, p.25

(国営企業から小額であるが金を借りることは、薄給の公務員の間では長い間行われてきたことである。しかしこの慣行は何百万人の人々が関与するに至るまで、近年急激に拡大してしまった。)

balloon は「(風船のように)ふくれる」ことから比喩的に使われている。これに近い意味の動詞 mushroom があるが、「(キノコのように)急速に発展する」意味でよく使われる。

jump on the bandwagon

Because of arcane Japanese rental practices, one pays up to six months of rent, just to get in the front door. There are no official average rent figures, but \$2,000 a month is not unheard of. Facing the harsh reality of \$12,000 to cross the threshold, it's no wonder more foreigners aren't jumping on the besso bandwagon. —*USA Today*, July 15, 1994

(日本には不思議な賃金慣行があるから、正式な手続きに従っても、6か月の敷金を払うことになる。正式には平均的敷金の月数はないが、月2千ドルは耳にしないことではない。家を借りるのに1万2千ドルも払わなければならないという厳しい現実に向き合っているのは、不思議なことではない。)

bandwagon は昔アメリカで馬に車(wagon)を引かせ、そこに楽隊(band)を乗せて群衆を楽しませるため演奏した楽隊車のことである。また、選挙運動

中には、政治家たちが自分の立候補に人々の注意を引くためにこの楽隊車を用い、そこを演台として群衆に演説した。当選するに違いないと確信している人たち、またはその人が当選したらお世話になろうと思っている人たちは、その楽隊車に飛び乗り(jump on the bandwagon)、支持の気持ちを表した。このことから to jump on the bandwagon は、「明らかに優勢な候補者とか主義・運動につく、時流に乗る、景気のいいほうに乗り換える」という意味がある。to jump on the small computer bandwagon(小型コンピュータの売れ行きがいいので、これを買って使う)などのように、下線部を変えることによっていろいろ興味深い表現が作れる。

参考文献

Ivor H. Evans, *Brewer's Dictionary of Phrase and Fable* (Great Britain, 1989)

Sheila Dignen, *Longman Dictionary of English Language and Culture* (Great Britain, 1992)

東信行・諏訪部仁訳編『イディオム英和辞典』 研究社 (1991)

松田徳一郎 他編集『リーダーズ英和辞典』 研究社 (1984)

ジェームズ・ロジャーズ著・迫村純男訳『英語表現 ルーツ辞典』 講談社 (1989)

ヘレンポスト・斉藤宏著『口語英語の比喩表現』 研究社 (1977)

ジャンマケレブ・安田一郎共著『アメリカ口語辞典』 朝日出版社 (1994)

曾根田憲三・Kenneth O. Anderson 共著『英語イディオム知識事典』 荒竹出版 (1986)

(東京情報大学教授)